



# 滞在に関する 重要情報



古代からの赤土の砂丘に横たわるロンギチュード131はウルル・カタジュタ国立公園ではアウトバック体験を楽しんでいただけます。ベットに横たわりながら一望するエアーズロックの景色、地産の素材を使ったレストランでの食事、先住民アボリジニ文化との遭遇を通して、最古の岩石層群を存分に満喫いただけます。この参考ガイドをお読みいただき、個々のロッジ滞在をお楽しみいただければ幸いです。

ベン&ルイス

ロンギチュード131支配人

## 寛ぎ Feel at home

テント・ロッジでの滞在では全ての食事を始め、全てのサービスが含まれています。料金に含まれるものは、日替わり食事メニュー、飲み放題のオープンバーではプレミアムワインやウイスキー類、テント内ミニバー、代表的なシグネチャー体験ツアーやアクティビティ、空港への往復送迎です。

自然とアウトバックの中で快適な時間をお過ごしいただく為に、ロンギチュード131では滞在中、リラックスした装いを奨励します。ウオーキングシューズなどのカジュアルな服装で、冬季は暖かいお召し物をお勧めします。年間を通して帽子やサンスクリーンは必須です。

## シグネチャー体験ツアー Signature experiences

オーストラリア精神の貴重なよりどころとして、世界遺産ウルル・カタジュタ国立公園はレッドセンターの愛称で古代から砂漠の風景を保ってきました。様々なシグネチャー体験ツアーは大自然の中、神秘的なサンライズやサンセットを含みます。ゲストは巨大なカタジュタの石岩群周りのウオーキング、フィールド・オブ・ライト、星空下テーブル131屋外レストランでの夕食をお楽しみ下さい。全てガイド付き小グループのツアーです。個々のゲスト用に行程表をロッジ到着時にお渡しします。各ツアーは追加料金にてプライベート用にアレンジもできますのでご相談ください。

## オーダーメイド体験ツアー Bespoke experiences

オーストラリアのアウトバック探検の可能性は無限です。個々の嗜好に合ったオーダーメイドの体験ツアーができます。ユニークな場所でのプライベートな夕食からガイド付きのウルル・周辺ツアー、カタジュタ・風の谷ツアーなどの手配が可能です。

又ロンギチュード131は他のアドベンチャーツアー専門会社との提携により、遊覧飛行、ウルル周辺でのラクダ乗りやハーレーダビットソンでのツアーの予約も可能です。これらのツアーは小グループ又は個人ベースでの手配となります。

チェックイン / チェックアウト

Check-in / check-out

2.30pm / 10.30am

滞在中に含まれるもの

What's included

シグネチャー体験ツアー

ウルルサンセット

フィールドオブライト

テーブル131での夕食

カタジュタと渓谷

マラ・ウオークと渓谷

一枚岩と先住民の物語

詳細はホームページにて

[longitude131.com.au](http://longitude131.com.au)

2時間

45分

2時間

4時間

2時間

2時間

追加料金にてオーダーメイド

Additional charges apply

のガイド付き体験ツアー詳細はホーム

ページにて

[longitude131.com.au](http://longitude131.com.au)



## デイスパ・キナナ Spa Kinara

砂漠の高温気候環境のオアシス、デイスパ・キナナは空と地を繋ぎゲストにとって隠れ家での極上のリラックスです。代表的なメニューはオーストラリア先住民アボリジニの知恵を取り入れたオーガニック化粧品「リテイア」を使ったトリートメントです。2つのトリートメントルームは伝統的なアボリジニの家屋に似たデザイン建築となっており、自然に触れ合いながらの施術・トリートメントをお楽しみ下さい。

## 食事に関して特別な制限やアレルギー Dietary requirements

ロッジは遠隔に位置していますのでアレルギー等の食事制限は前もって予約時にお知らせ下さい。できる限りの対応はさせていただきますが、様々な宗教の食事制約や調理過程での禁止事項がある場合は対処できない場合がありますので予めご了承ください。

## 気候 Climate

降水量が少なく熱帯気候です。独特の砂漠の気候で日中と夜の気温格差は大きいです。夏季は日中摂氏35度、夜は18度、冬季は日中22度、夜が0度になる事もあります。

## ロッジへの交通機関 Getting there

ノーザンテリトリー準州、オーストラリアの中央部ウルルは国内の主要都市から航空便で約3時間です。毎日、直行便がシドニー、ケアンズ、アリススプリングスからエアーズ空港に運行しています。その他メルボルン、アデレード、ブリスベン、ダーウィンからも定期的に直行便がアリススプリングス経由でシドニー、ブリスベン、メルボルンよりエアーズロック空港へ運行しています。航空会社はジェットスターとカンタス航空です。

セルフドライブはアリススプリングスからが便利です。距離は445km、車で約4.5時間です。ロッジ内での駐車は禁止されており、エアーズロック空港近くに駐車いただき、ログニチュード131までは送迎サービスをご利用ください。

## 往復空港送迎

### Airport transfers

ロッジ専用の無料送迎サービスが各到着便に合わせてご利用いただけます。荷物ピックアップエリアにて当スタッフがお出迎えます。

## プライベート送迎

### Private transfers

ロングニチュード131とエアーズロック 空港間での手配、利用が追加料金にて可能です。出発日に遊覧飛行に参加する場合は空港へ直接向かう事も可能です。

## Palya!

ご質問等ありましたら何なりとベイリー・ロッジス 予約課へ事前にお問い合わせください。どうかお気をつけてお越しください。

追加料金にて利用できます。

### Additional charges apply

豊富なメニューの中からお選び下さい。前もって予約をお勧めします。

### 料金に含まれる食事

#### What's included

- 毎朝食、日替わりの昼食
- 日替わりの4コースの夕食
- 全てのお飲み物(フレンチシャンペン、プレミアムワインスピリッツ類、ミニバー含む)



空路、陸路どちらで到着する

### Travel arrangements

場合も事前に到着時間と出発時間をお知らせください。空港送迎の手配をいたします。

### 予約課電話番号

#### Contact us

61 2 9918 4355

#### 営業時間

月曜～金曜日 8am - 6pm

土曜日 9.30am - 4.30pm

(豪州東海岸標準時間)



# 代表的な体験 ツアー



これらの体験ツアーは全て宿泊料金に含まれております。各ツアーは専属ガイド付きで他のお客様と共に小グループで行われます。なお、追加料金にてプライベート用にアレンジもできます。



## ウルル・サンセット

Uluru Sunset

地平線に沈む夕日の反射によって色を変えていく様々なウルルの顔を、お飲み物とカナッペをお供にお楽しみ下さい。

所要時間  
2時間



## フィールド・オブ・ライト

Field of Light

英国人アーティスト、ブルース・モンローによって創造された光とアートの幻想的な融合。5万個以上の電球が砂漠を彩るイルミネーション。オーストラリア先住民の心の故郷を感じながらご覧ください。

所要時間  
45分



## テーブル131での夕食

Table 131°

満天の星空の下、砂漠の真ん中にセッティングされた屋外レストランで4コースの夕食を豪州産プレミアムワインと共に楽しみ下さい。ガイドによるサザンクロス物語もお楽しみいただけます。\*天候や気候条件により中止の場合もありますのでご了承下さい。

所要時間  
2時間



## カタジュタとワルパ溪谷

Walpa Gorge & Kata Tjuta

印象的な形状のカタジュタと周辺の溪谷のウォーキング。奥万年の年月を刻み、風化や大陸の変化によってどうやって現在の景観に至ったのかを探索。その後、カルチャーセンターを訪問しウルルとカタジュタの持つ精神的、文化的意味を発見して下さい。

所要時間  
4時間



## マラウオークとカンジュ渓谷

### Mala Walk & Kantju Gorge

ウルルの周辺をウォーキングしながら先住民アボリジニ、マラ族の歴史を学び、洞窟壁画やウルル、カタジュタ地区の伝統的な地主であるアナング族や探検家にとって大切な遺産をご覧ください。カンジュ渓谷でウルルの岩に降り注ぐ太陽の光、景色をお楽しみ下さい。

所要時間  
2時間



## ムティジュールと先住民の物語

### Mutitjulu Meander

早朝、古代の一枚岩に降り注ぐ太陽の光と共にウルルの東側に位置するムティジュールの小池と神聖なクニヤ・ピティエリアを探索。この地区の昔からの地主であるアナング族の物語をお楽しみ下さい。

所要時間  
45分

## オーダーメイド体験ツアー Bespoke experiences

個々の嗜好に合ったオーダーメイドの体験ツアーができます。ウルルとカタジュタ上空のヘリコプター遊覧飛行によって壮大な自然の眺めを体験することができます。地上からはハーレーダビッドソンでのウルル周辺ツアーやラクダに乗って赤土の砂漠の中、日の出、日の入り時のウルルとカタジュタの色の変化をお楽しみ下さい。これらのツアーは小グループで行われます。

要追加料金  
詳細はホームページにてご覧ください。

## プライベート用体験ツアー Private experiences

多くのゲストは個人ベースでのツアーを希望しています。家族や友人同士などの特別グループ専用でウルル、カタジュタ体験をご用意します。ご自分達のペースでプライベートなシグニチャー又はオーダーメイドのツアーをお楽しみ下さい。個別の車、ガイドの用意が必要ですので事前のお申し込みをお願いします。

要追加料金  
4名を基本にA\$3000から。グループ最大10名まで。

## その他のアクティビティ Other activities

オーストラリアのアウトバック探検の可能性は無限です。ロンギチュード131ではアドベンチャーツアー専門会社との提携により色々なオプションを提供します。

要追加料金

プライベートを含め全ての体験ツアーには日本語ガイドを追加料金にて付けることができます。必要な場合はお問い合わせください。



# SDGsへの 取り組み



## 持続性の取り組み 至高のロッジ、ロンギチュード 131° Sustainable Luxury at Longitude 131°

ロンギチュード131°に滞在する意義は、オーストラリアで現在も生存する最古の文化と触れ合うことが出来ることです。先住民、アナグ族は約6万年の歴史があります。ロッジのゲストはこの土地に関するアボリジニの物語を専属ガイド付きツアーの中で学び、赤土の砂漠の自然と文化遺産に関する知識を得ることができるのです。神聖な伝説を知り、新たな風味、味覚を体験し、聖地の魂を感じることでこの太古の景色が永遠に貴方の心の中に刻まれることでしょう。

グループ親会社であるベイリーロッジスの持続可能な環境保護に対する目標は各ロッジがそれぞれの地域の自然と文化との融合を日々の活動の中で実現することです。地元コミュニティと共存しつつ、ゲスト体験を最大限に高めるべく、ロッジの運営を行なっています。

### 自然環境 Natural Environment

地域自治体、国立公園、野生動植物保護区と協力し、最先端の技術を用いた環境保護計画のもとにそれぞれの地域での環境保存活動を行なっています。

### 地元コミュニティ Local Community

畜産農家、食飲料品業者、先住民アーティストとの関係を築き、又地元チャリティー、教育の促進やイベント開催、トレーニングプログラムを通じて地元コミュニティのサポートを行なっています。

### 文化と遺産 Culture & Heritage

ゲストが地元の文化と遺産にできるだけ多く触れられるよう機会を提供しています。これらは環境に溶け込んだロッジでの滞在、地産地消の食事メニューやシグネチャー体験ツアーなどを通じて感じていただけます。

### 人材スタッフ People

ホスト役であるスタッフが最も大きな財産です。各社員を家族の一員として考え、彼らの成長、幸福、健康維持をサポートしています。



## 自然環境保護 Commitment to the Natural Environment

我々は自然環境保護のためには、活力ある積極的な努力の継続が必要であると信じています。結果、ゲストからも未長く支持を受け、また魅力ある観光地として、持続的な体験型旅行を可能にできると考えます。又、包括的な環境管理計画をもとに砂漠の生態系を保護しています。

ロンギチュード131°は英国連邦の環境保護と生物多様性の保全法によって認可を受け、豪州の中央土地評議会や先住民アボリジニ地域保護機関と協議、相談しながら運営しています。下記が、その具体的な例です。

- 世界遺産に登録されているウルル、カタジュタ国立公園内にある為、周辺的环境や景観に留意した建築デザインになっています。全ての施設は開発以前の環境状態に出来るだけ近づく様に整備されています。
- 神聖な場所での建築物や活動の禁止を厳格に遵守しています。
- リサイクル処理を重視し、堆肥可能な物と一般のゴミの分離を徹底し、清掃には分解性科学物質を使用しています。
- バス、トイレ、シャワーに水量調整のため、予め認定を受けた付属品を使い、水の無駄を無くしています。ゲストにはタオル、シーツの3日間に一度の交換に協力をお願いしています。それによって、1テントに付き年間250,000リットルの水の節約ができます。砂漠の気象環境で貴重な水を節約するためにバスタブではなくシャワーの使用としています。
- アドベンチャーツアーではリフィル可能な水ボトルを使用しており、バーやレストランでもゲスト用にプラスチック性のストローは一切使っていません。
- ゲスト用のアメニティーのシャンプー、コンディショナー、液体石鹸、ハンドクリームなど全てリフィルができるボトルで用意しています。

『ロンギチュード131°では、デューンハウスとゲストテントの屋根の上に太陽光熱パネルが設置されておりその発電によって温水が使われています。又ユララ太陽プロジェクトに賛同し、全5箇所ロケーションから1.8メガワットの太陽光熱を電源化しています。このシステムは持続可能なエコツーリズムの象徴であり、他の遠隔地観光の参考基準にもなっています。』

ベン・ラニヨン、ロッジ支配人

## 地元コミュニティとの協力 Commitment to Local Community

我々はウルル・カタジュタ国立公園内で生活する先住民族、アナグ族で構成するムティジュール・コミュニティとの協力を推進しています。例えば、ロッジでは先住民族アーティストとのコラボレーションや先住民族向けの実務経験や雇用創出の機会を推進しています。ロッジでは複数の地域のアボリジニ芸術センター、特に先住民族芸術センターの中でも最古のエナベラ・アートセンターとの協業によって織物、木彫り、槍などのアートの展示、宣伝販売を行い、その収益はその作者やコミュニティにすべて還元しています。



- ・近年、各地域のアボリジニアートセンターから毎年、平均約\$300,000ドルのアートワークを購入し、ロッジ内での展示と販売を行なっています。
- ・特にエナベラ・アートセンターとの長年の関係から毎年\$50,000ドルの寄付をし、陶芸家や専門教育のスポンサーをしています。
- ・エナベラを始め各アートセンターから一定期間、芸術家をロッジへ招聘しロッジのゲストとアーティストとの触れ合いの場を提供しています。
- ・ロッジのゲストはアボリジニのアーティストとの出会いのみならず、エナベラ・アートコミュニティへの終日ツアーの参加、体験もできます。

「ロンギチュード131°が2013年11月ベイリーロッジスの一員に加入して以来、エナベラ・アートコミュニティとの相互の関係が築かれ、また発展して来ました。地元のアーティストや広い意味でこの地域の共同社会を応援することができ、大変嬉しく思います。」

ヘイリー・ベイリーズ、グループ創設者 & クリエーティブ・ディレクター

## 文化遺産の保護 Commitment to Culture & Heritage

我々は周辺の景色、文化、遺産、野生動植物との遭遇によって体験効果が向上すると考えます。視覚、臭覚、味覚などの知覚体験によってウルル・カタジュタ国立公園の自然と文化の偉大性を感じることができるよう。これらの体験は環境に溶け込んだロッジでの滞在、ユニークな食材を使った食事メニューやシグネチャー体験ツアーなどを通じて感じることができます。

- ・各テント・ロッジのデザイン概念は広大な荒野に建ち、古き開拓時代の住居の特徴を忠実に再現することでした。ヨーロッパ出身の探検家アーネスト・ガイルズがウルル・カタジュタを最初に目指した時から、“牛王”シドニー・キッドマン卿、先住民族の福祉活動家デジー・ベリーズ、作家ビル・ハーニーの時代まで、室内には彼らの数々の遺物、記念品や写真が飾られていて、当時の物語や状況を知ることができます。
- ・各生産地からの豊富な食材と共に、先住民族由来の素材や“ブッシュタッカー”風味の一種である野生のベリー、赤い果物、フィンガーライムやプラムを混ぜ合わせた、この地域ならではの日替わりメニューをお楽しみいただけます。
- ・専属のツアーガイドは、全員、地元アナム族によって内容が開発されウルル・カタジュタ国立公園とチャールズダーウィン大学が提供する教育カリキュラムを受講し、ガイドング免許を所有しています。
- ・各ツアーガイドは地域の地質学と生態学の知識を取得しています。アナグ族に伝統的に伝わる物語“ジュクルパ”と呼ばれる物語は、社会編成や生活洋式などの生きるうえでの基本が示されています。これらの物語から古代の風景と文化について学ぶことで、より深い理解を得ることができます。
- ・ロッジ内はオーストラリアの現代風のデザインとアボリジニの鮮やかな色彩と独特の手触りからなるアートワークによって内装が施されています。
- ・デューンハウスはピエール&シャーロット・ジュリアンによるタスマニアデザインの手作りの家具、ジャーダン社によるラウンジ、西オーストラリアの木工職人ネーサン・デイによるバーカウンターの椅子が備え付けられ、客室内はアーサー・ジー社の椅子、メルボルン出身のロス・ガーダム氏による照明、寝室にはAH Beard社に特注したベイリーベットによって健やかな睡眠をお約束します。



『豪州レッドセンター(赤土の砂漠)でのガイドングを通じて、世界からの多くのゲストに美しく神聖なこの土地の歴史、素晴らしい景色を紹介できるこの仕事が好きです。日々ゲストと接する中で、皆さんのアナグ族の物語への興味や関心の深さにはいつも感動するし、先住民文化を伝えることの喜びを感じています。』

ブローガン・マンセル、体験ツアーの専属ガイド

## 社員と共に成長 Commitment to People

我々は人が財産だと考えます。社員の成長、幸福、健康が最も重要です。社員一人一人が自発的に行き届いたサービスを遂行することが大切です。その為にはしっかりとした育成プログラムが必要だと考えます。

トレーニングの一例としては先住民の訓練学校での実習プログラムがあります。又社員の知識とスキルの向上を目的とした各ロッジ間のエクステンジブプログラムもあります。

ロンギチュード131°は、少数で結束したチームで運営しています。遠く離れた各地から集まったメンバーが家族のように互いをサポートしながら、チーム一丸となってゲストの皆さんの思い出作りのお手伝いができれば幸いです。下記は人材についての考え方の一例です。

- 採用の際の大切な点として正式な資格や経験よりその人の態度、姿勢を最も重要視します。前者は仕事の中で身につけることができますが、後者はより良いゲストサービスを提供するための基本であり、向上、成長の糧となります。
- 新しいスタッフのトレーニング、ホテル学校から研修生採用、調理人見習いや奨学金制度など、広い意味でオーストラリアの観光産業がもっと貢献できる機会は多いと考えます。
- ゲストに満足度の高い体験をしてもらうには、我々スタッフの係り方が大きく影響します。当ロッジでは社員は名札をつけていません。何故なら自ら名乗ることで、よりパーソナルなゲストとの関係を築き、サービスの提供をすることが大切であると考えるからです。
- ゲストからの意見やフィードバックを定期的に社員間で共有し、失敗や成功事例から学ぶことでサービスの向上を図ります。毎月の優秀社員の表彰やボーナス制度も社員のやる気を起こす意味で重要であると考えます。

ベン&ルイス・ラニオンは2019年、ロンギチュード131°の支配人として着任した際、既にベイリーロッジスの事をよく知っていました。何故なら、彼らは2008年に姉妹ロッジであるサザンオーシャンロッジが開業した時、マネージャーとして働いた経験があったからです。南オーストラリア州カンガルー島で4年間勤務後、彼らの故郷であるクイーンズランド州へ戻り、数年間ベイリーロッジスを離れました。その間もお互いのやり取りは続き、2018年、開業以来10周年を迎えるサザンオーシャンロッジへ又帰って来たのです。

ベイリーロッジスのアットホームな人間関係がその決心の一因でした。更に、2019年に、ロンギチュード131°へ異動し現在、3人の息子を含め家族5人でアウトバックの新しい生活を始めました。

『毎日世界中からのゲストとの出会いは素晴らしい経験です。この特別な場所で情熱が溢れるチームと一緒に、ゲストの皆さんの思い出作りのお手伝いができればもっと素晴らしいです。』

ルイス・ラニオン、ロッジ支配人



## 共存することの大切さ Creating Connections

我々は、持続可能な取り組みを考える中で、それぞれの地域の自然環境保護やコミュニティと積極的に関わる大切であると考えます。これらの一つ一つの活動が持続を可能にします。

- 旅行の前に、行き先に関する国立公園、保護区や文化、地元の規律と価値観などの情報を学び、そして尊重すること。
- ベイリーロッジに滞在するゲストは積極的に地元のお店やビジネスをサポートし、お金を落とすことで地元へ還元すること。
- 地元先住民、又彼らにとって神聖な場所の写真やビデオを撮る前に、良いかどうかを確認すること。
- 旅行後、滞在、訪問した地域の福祉、文化継承や環境保護を奨励するプログラムや団体を次世代の為にサポートすること。
- 旅行先で残すのは足跡のみ。

